



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 大豊建設株式会社
 コード番号 1822 URL <http://www.daiho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 水島 久尾
 (氏名) 土屋 祐司

TEL 03-3297-7000

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	74,018	5.6	△1,525	—	△1,522	—	△3,155	—
24年3月期第3四半期	70,066	△7.4	△183	—	△558	—	△1,060	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △3,051百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △1,232百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△49.74	—
24年3月期第3四半期	△16.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	89,114	18,971	21.2
24年3月期	89,662	22,078	24.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 18,908百万円 24年3月期 21,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	1.00	1.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の期末配当予想については未定であります。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	13.7	△600	—	△700	—	△2,500	—	△39.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	67,170,143 株	24年3月期	67,170,143 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	3,777,019 株	24年3月期	3,685,626 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	63,439,417 株	24年3月期3Q	63,490,040 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
3. 補足情報	8
(1) 四半期個別受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興関連需要により緩やかな改善傾向にあります。また、政権交代による金融緩和、景気対策への期待から円安・株高が進み、さらに景気回復へ向かうことが期待されます。しかしながら、欧州諸国の政府財政危機や中国の経済成長の鈍化による影響から、国内経済の先行につきましては、依然不透明な状況となっております。

当社グループの主要事業であります建設業界におきましては、公共投資は、東日本大震災の復旧・復興を除きまして低調な状況が続く厳しい状況であります。また、民間建設投資は被災住宅の再建もあり緩やかな回復基調が続くとみえますが受注競争の激化、労務費の上昇等、依然として厳しい状況にあります。

このような情勢下において、当社グループを挙げて積極的な営業活動を行いました結果、売上高が74,018百万円（前年同期比5.6%増）となりました。利益面におきましては、原価の低減と経費の節減を推し進めましたが、一部子会社の工事採算悪化等により、売上総利益が1,629百万円（前年同期比47.6%減）、営業損失が1,525百万円（前年同期は営業損失183百万円）、経常損失が1,522百万円（前年同期は経常損失558百万円）となり、四半期純損失は3,155百万円（前年同期は四半期純損失1,060百万円）となりました。

なお、当社グループの主たる事業である建設事業においては、契約による工事の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に集中しているため、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。一方、販売費及び一般管理費は恒常的に発生するため、第3四半期の経営成績は、全般的に通期の業績予想に対し、進捗率が低くなる傾向にあります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ、受取手形・完成工事未収入金等が3,897百万円減少し、未成工事支出金等が3,358百万円増加したこと等により、資産合計は547百万円減少した89,114百万円となりました。負債の部は、前連結会計年度末に比べ、コマーシャル・ペーパーが2,494百万円増加し、未成工事受入金が1,348百万円減少したこと等により、負債合計は2,559百万円増加した70,143百万円となりました。純資産の部は前連結会計年度末に比べ3,106百万円減少した18,971百万円となり、自己資本比率は21.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月9日に公表しました通期の業績予想を修正しています。

詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正及び特別損失の計上並びに連結子会社の繰延税金資産取崩しに関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,240	17,139
受取手形・完成工事未収入金等	51,468	47,570
未成工事支出金等	2,268	5,626
短期貸付金	28	54
繰延税金資産	149	18
その他	4,739	4,641
貸倒引当金	△296	△294
流動資産合計	74,598	74,757
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,690	5,027
機械、運搬具及び工具器具備品	8,820	8,723
土地	7,031	7,003
リース資産	25	104
建設仮勘定	7	29
減価償却累計額	△10,898	△11,181
有形固定資産合計	9,676	9,706
無形固定資産		
投資その他の資産	141	138
投資有価証券	3,288	3,555
長期貸付金	737	382
破産更生債権等	52	40
繰延税金資産	695	24
その他	1,527	1,315
貸倒引当金	△1,057	△806
投資その他の資産合計	5,245	4,511
固定資産合計	15,064	14,356
資産合計	89,662	89,114

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	36,939	37,128
短期借入金	6,405	6,065
コマーシャル・ペーパー	—	2,494
未払法人税等	42	131
未成工事受入金	8,333	6,984
預り金	4,482	5,193
完成工事補償引当金	150	166
賞与引当金	149	4
工事損失引当金	578	502
その他	719	1,461
流動負債合計	57,801	60,133
固定負債		
繰延税金負債	322	407
退職給付引当金	7,265	7,304
訴訟損失引当金	59	219
その他	2,134	2,078
固定負債合計	9,782	10,010
負債合計	67,584	70,143
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,100	5,100
資本剰余金	3,688	3,687
利益剰余金	13,410	10,247
自己株式	△651	△659
株主資本合計	21,547	18,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372	542
繰延ヘッジ損益	—	24
為替換算調整勘定	—	△34
その他の包括利益累計額合計	372	531
少数株主持分	158	63
純資産合計	22,078	18,971
負債純資産合計	89,662	89,114

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	70,066	74,018
売上原価	66,953	72,388
売上総利益	3,112	1,629
販売費及び一般管理費	3,295	3,154
営業損失(△)	△183	△1,525
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	38	39
営業譲受債権回収益	1	54
為替差益	—	90
その他	71	75
営業外収益合計	117	264
営業外費用		
支払利息	138	125
支払保証料	34	47
為替差損	282	—
その他	37	89
営業外費用合計	493	261
経常損失(△)	△558	△1,522
特別利益		
固定資産売却益	40	260
その他	0	—
特別利益合計	40	260
特別損失		
固定資産除売却損	12	4
減損損失	21	0
訴訟損失引当金繰入額	88	160
和解金	6	850
損害賠償金	302	2
災害による損失	160	—
その他	0	56
特別損失合計	591	1,073
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,109	△2,335
法人税、住民税及び事業税	108	96
法人税等調整額	△52	817
法人税等合計	56	914
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,165	△3,249
少数株主損失(△)	△105	△94
四半期純損失(△)	△1,060	△3,155

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,165	△3,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	169
繰延ヘッジ損益	2	24
為替換算調整勘定	—	4
その他の包括利益合計	△67	198
四半期包括利益	△1,232	△3,051
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,127	△2,956
少数株主に係る四半期包括利益	△105	△94

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	34,812	33,461	1,792	70,066	—	70,066
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	9	421	431	△431	—
計	34,812	33,470	2,214	70,497	△431	70,066
セグメント利益又は損失 (△)	677	△658	△193	△174	△8	△183

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△8百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	35,342	36,744	1,931	74,018	—	74,018
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	243	257	501	△501	—
計	35,342	36,988	2,188	74,519	△501	74,018
セグメント損失(△)	△521	△792	△195	△1,509	△15	△1,525

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△15百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っています。

3. 補足情報

(1) 四半期個別受注の概況

個別受注実績

(単位：百万円)

	受 注 高	
25年3月期第3四半期	56,455	15.0%
24年3月期第3四半期	49,082	△12.3%

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの金額です。
 2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		平成24年3月期 第3四半期累計期間	平成25年3月期 第3四半期累計期間	比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	19,536 (39.8%)	27,347 (48.5%)	7,811	40.0%
		国内民間	1,812 (3.7%)	1,248 (2.2%)	△563	△31.1%
		海外	341 (0.7%)	856 (1.5%)	514	150.9%
		計	21,689 (44.2%)	29,452 (52.2%)	7,762	35.8%
	建築	国内官公庁	8,210 (16.7%)	2,221 (3.9%)	△5,989	△72.9%
		国内民間	19,030 (38.8%)	22,738 (40.3%)	3,708	19.5%
		海外	151 (0.3%)	2,043 (3.6%)	1,891	1,250.1%
		計	27,392 (55.8%)	27,003 (47.8%)	△389	△1.4%
	合計	国内官公庁	27,747 (56.5%)	29,568 (52.4%)	1,821	6.6%
		国内民間	20,842 (42.5%)	23,987 (42.5%)	3,145	15.1%
		海外	492 (1.0%)	2,899 (5.1%)	2,406	488.5%
		計	49,082 (100.0%)	56,455 (100.0%)	7,373	15.0%

- (注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示します。